

橋 り よ う 定 期 点 検 調 書

橋りょう番号

橋りょう名 キカハシ 北方橋

路 線 名 町道原・長田線

所 在 地 鳥取県西伯郡南部町原

橋りょう定期点検調書その 1 橋りょう諸元, 総合点検結果

橋りょう番号		カガナ		カガバシ		架設年（西暦）		橋長		—		径間数		—		桁種		事務所名		鳥取県 南部町		点検者		点検日		2024/9/26											
		名称		北方橋		S45		1970		12.0m		1		鋼製桁		所 在 地		鳥取県西伯郡南部町原		路線名		町道原・長田線															
交差区分 名称		3		北方川		上部工型式		H形鋼（不明）						調書区分数		1		積雪寒冷地		—		備 考（補修履歴等）				詳細調査履歴											
橋りょう全幅員				4.70 m		下部工 形 式		A1橋台		逆T式橋台（推定）						床版支間		2.50 m		凍結防止剤散布		—		R1.12以降：舗装一部													
自動車交通量				台/日				A2橋台		逆T式橋台（推定）						支承材		鋼製		海岸からの距離		11.5km		補修済み													
うち大型車交通量				台/日				橋 脚		—						伸縮装置		不明		鋼橋塗装系		不明															
緊急輸送道路				—		次		基礎形式		不明						高欄種別		ガードレール		橋面防水処理		—		緯度		経度											
																						35° 21′ 31.7″		133° 19′ 23.2″													
定期点検調書その1 総合点検結果		劣 化 ・ 損 傷 部 位		要素番号		変状度		劣 化 ・ 損 傷 内 容										総合評価（補修の時期・工法、緊急対応など）				健全性評価															
		上部工		コンクリート床版		①左側端張出し												床版に局所的な複数の鉄筋露出、欠損、W=0.2mmのひびわれ、伸縮部からと思われる漏水が見られる。経過観察が必要である。				Ⅱ															
						②左側歩道下																															
						③車道下																															
						④右側歩道下																															
						⑤右側端張出し																															
		主 桁		①左側端耳桁												主桁及び横桁の防食機能が劣化し、一部孔食を伴う局所的な腐食が生じている。経過観察が必要である。				Ⅱ																	
				②左側歩道下																																	
				③車道下																																	
				④右側歩道下																																	
				⑤右側端耳桁																																	
		横桁・縦桁等		⑥横桁																																	
		下部工		橋 台																		A1															
				基 礎																		橋台・橋脚とも															
		橋 脚 （ な し ）		P1																																	
				P2																																	
				P3																																	
P4																																					
P5																																					
		P6																																			
支承部		支承本体（アンカーボルト）																												著しい腐食による機能障害が生じている。				Ⅲ			
		落橋防止装置（鋼製部）																																			
		〃（Co部），変位制限装置等																																			
路上部		伸縮装置																												伸縮部に土砂詰まりが生じている。				Ⅱ			
		舗 装																																			
		排水桝・排水管		舗装にD=20.0mmの局所的な凹、伸縮部に土砂詰まり、地覆にうき及び欠損、防護柵のA1側袖ビームに変形が生じている。また、排水管に孔食を伴う著しい腐食、排水ますに欠損、添架物に軽微な腐食が見られる。				Ⅲ																													
		点検施設																																			
		地 覆																																			
		鋼製高欄・防護柵（ガードレール）																																			
コンクリート高欄（壁式）																																					
																						橋りょうの健全性評価		Ⅲ													

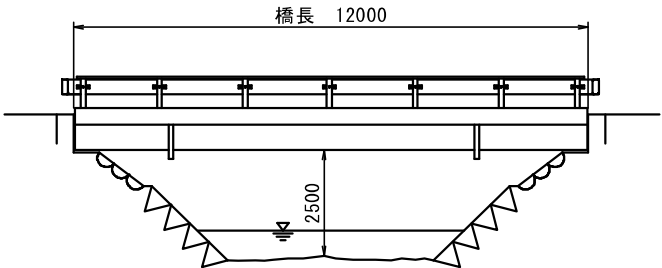
橋りょう番号・名称	カカバシ	架設年(西暦)	橋長	径間数	桁種	事務所名	鳥取県 南部町	点検日	2024/9/26
0	北方橋	S45(1970)	12.0m	1	鋼製桁	所在地	鳥取県西伯郡南部町原	町道原・長田線	

定期点検調査その2
橋りょう一般図
1/1

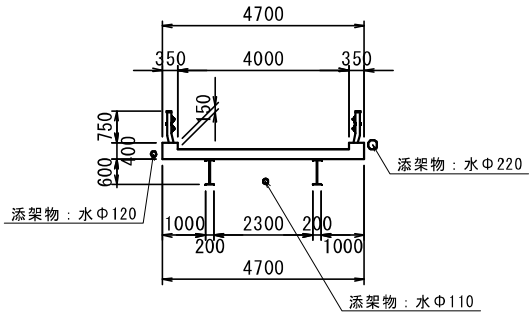
橋りょう一般図 (位置図, 平面図, 側面図, 断面図等)

※径間が複数ある場合は径間番号をつけること
※既存の図面等がない場合は概略図でよい

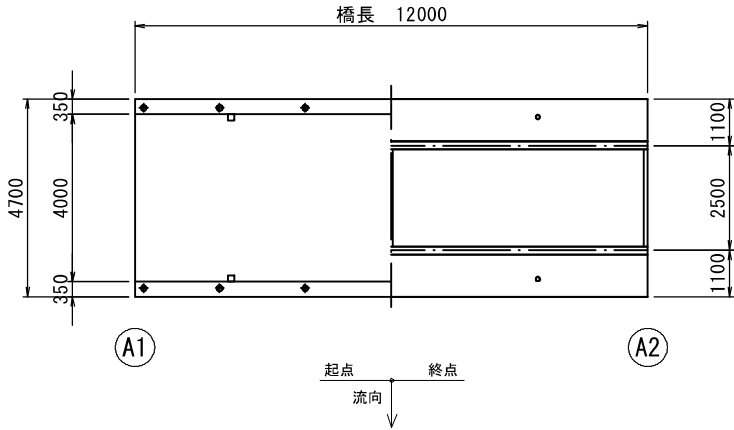
側面図 (下流側)



断面図 (起点側)



平面図



橋りょう番号・名称		架設年(西暦)		橋長 径間数 桁種		事務所名		鳥取県 南部町		点検日 2024/9/26		
0		北方橋		S45(1970) 12.0m 1 鋼製桁		所在地		鳥取県西伯郡南部町原		町道原・長田線		
定期点検調書その4 現地状況写真 # 1/4	起点側→ 終点側					1	終点側→ 起点側					2
												
	上 流→ 下 流					3	下 流→ 上 流					4
												

橋りょう番号・名称		キタカタハシ		架設年(西暦)		橋長 径間数 桁種		事務所名		鳥取県 南部町		点検日 2024/9/26		
0		北方橋		S45(1970)		12.0m 1 鋼製桁		所在地		鳥取県西伯郡南部町原		町道原・長田線		
定期点検調書その4 現地状況写真 # 2/4	下部工(起点側)							5	下部工(終点側)					6
														
	主桁、横桁、床版							7	支承等					8
								 						

橋りょう番号・名称		キカバシ	架設年(西暦) 橋長 径間数 桁種		事務所名	鳥取県 南部町	■点検日 2024/9/26	
0		北方橋	S45(1970) 12.0m 1 鋼製桁		所在地	鳥取県西伯郡南部町原	町道原・長田線	
定期点検調書その4 現地状況写真 # 3/4	路面			9	伸縮装置			10
				 				
	高欄(防護柵)			11	排水施設			12
	 			 				

橋りょう番号・名称		ㄗㄗㄗㄗ		架設年(西暦) 橋長 径間数 桁種		事務所名		鳥取県 南部町		■点検日 2024/9/26		
0		北方橋		S45(1970) 12.0m 1 鋼製桁		所在地		鳥取県西伯郡南部町原		町道原・長田線		
定期点検調書その4 現地状況写真 # 4/4	添架物					13	橋名板					14
	上流側  下流側  桁下 											

北方 橋

損傷図及び写真位置

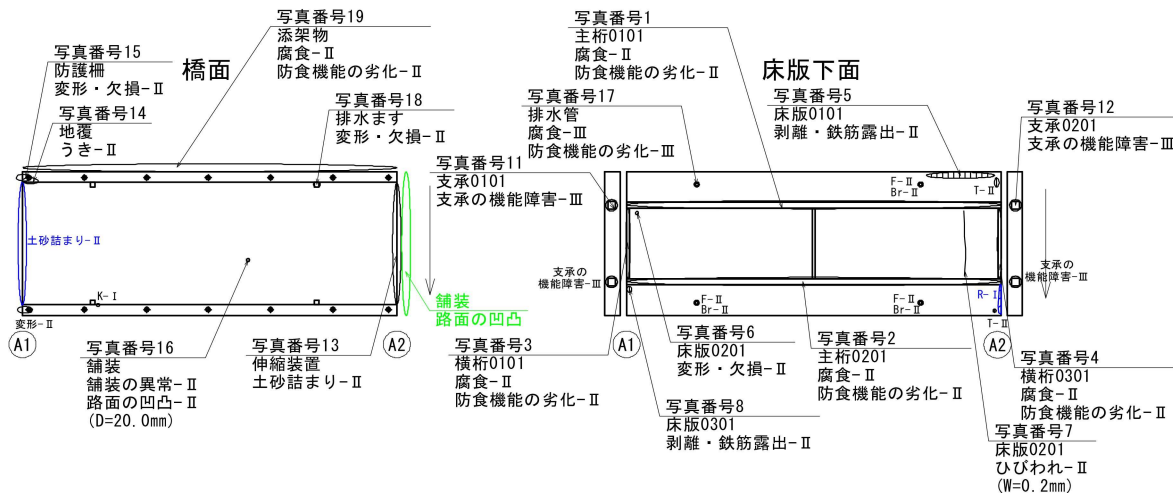
点検年月日

令和6年9月26日

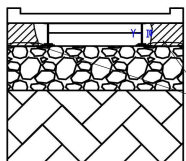
点検実施箇所について☑をすること

チェック欄

床版下面	☒ 床版	点検者
	☒ 主桁	
	☒ 横桁	
橋面	☒ 床版	
	☒ 附属物	
	☒ 排水施設	(仮)健全度判定
	☒ 舗装	
橋台(左岸側)	☒ 橋座	I II
	☒ 支承	III IV
	☒ 壁面	
橋台(右岸側)	☒ 橋座	
	☒ 支承	
	☒ 壁面	

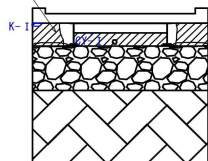


A 1 橋台



写真番号9
A1橋台、伸縮装置
漏水・滞水-II
土砂詰まり-II

A 2 橋台

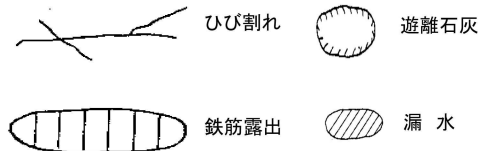


写真番号10
A2橋台、伸縮装置
漏水・滞水-II
土砂詰まり-II

＜凡例＞	
新規	青
進展あり	赤
進展なし	黒
補修済	緑

C	ひびわれ
U	うき
H	剥離
HT	剥落
T	鉄筋露出
Y	遊離石灰
CY	ひびわれを伴う遊離石灰
F	腐食
Br	防食機能の劣化
J	豆板
R	漏水

損傷の種類(凡例)



・凡例に従い損傷をスケッチする。
・代表的な損傷箇所の写真を撮影し、スケッチ図に「損傷の種類」と「写真番号」を記入する。

(上部工)主桁及び横桁の防食機能が劣化し、一部孔食を伴う局所的な腐食が生じている。床版に局所的な複数の鉄筋露出、欠損、W=0.2mmのひびわれ、伸縮部からと思われる漏水が見られる。
(下部工)両橋台に伸縮部からと思われる漏水、橋座に土砂堆積が生じている。また、A1橋台に局所的な遊離石灰、A2橋台に欠損、遊離石灰を伴うひびわれが見られる。
(支承部)支承に著しい腐食による機能障害が生じている。
(橋面)舗装にD=20.0mmの局所的な凹凸が生じている。
(その他)伸縮部に土砂詰まり、地覆にうき及び欠損、防護柵のA1側袖ビームに変形が生じている。また、排水管に孔食を伴う著しい腐食、排水ますに欠損、添架物に軽微な腐食が見られる。

部材名	判定区分 (I～IV)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置図等がわかるように記載)
上部構造	床版	Ⅱ	鉄筋露出 他 5、6、7、8
	主桁	Ⅱ	腐食 他 1、2
	横桁	Ⅱ	腐食 他 3、4
下部構造	A1橋台、A2橋台	Ⅱ	漏水、土砂詰まり 9、10
支承部	支承	Ⅲ	支承の機能障害 11、12
橋面	舗装	Ⅱ	路面の凹凸 他 16
その他	排水管	Ⅲ	腐食 他 17